

安嘉門院条五百首

蛩

光あるほたるならずはたまぼこの

道まよはまし夕やみの空

蛩

ふけゆけば庭のかがり火たきすてて

蛩にゆづる夏のみじかよ

蛩

思ひやるわがふる郷のゆふやみは

ほたるばかりやひとりなるらん

蛍

はるるよのほしの数そふほたるこそ

月まつほどの光なりけり

「国歌大観」より